

第118回 品質管理シンポジウムのご案内

テーマ：

変化に対応する品質経営

～ Just in Time + Just in Case ～

2024年12月5日（木）～7日（土）

第118回品質管理シンポジウム 主担当

DMG森精機株式会社 代表取締役社長 森 雅彦

1. 趣 旨

◆近年、企業を取り巻く環境、社会から企業への要求が変化している。

- ・ 顧客の需要の多様化による多品種少量生産へ
- ・ 少子高齢化による労働人口減少
- ・ カーボンニュートラル
- ・ サーキュラーエコノミー
- ・ …… etc

予測可能な変化、確実に来る未来

◆近年、企業は予測困難な変化に度々さらされている。

- ・ 新型コロナウイルス
- ・ 戦争等の影響によるサプライチェーンの崩壊
- ・ 大国間の対立による輸出規制
- ・ 自然災害
- ・ …… etc

予測困難な変化

◆第109回QCSでは、これからの品質経営の在り方を「顧客価値創造とそれを実現するための組織能力の向上・獲得」と定義し、「令和大磯宣言」を発出。

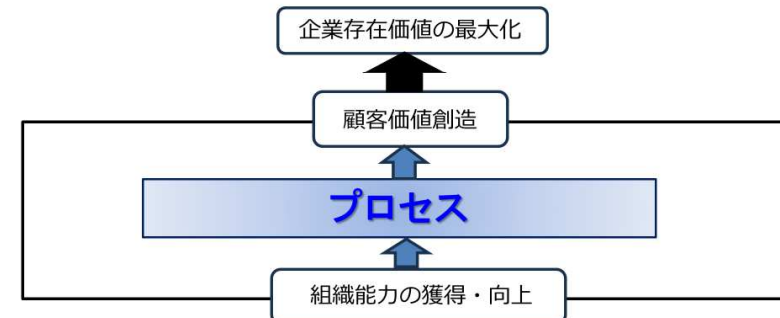
品質：

“モノの出来栄え”ではなく、
“顧客及び社会のニーズを
満たす度合い”

令和大磯宣言2023

2019年令和大磯宣言では「顧客価値創造」と「組織能力獲得・強化」を両輪として、企業存在価値の最大化することの重要性が発出された。

ここで、「顧客価値創造の構想」と「その実現を目指して事業が発揮すべき組織的機能」の間に、極めて重要な着眼すべきことがある。それは、「プロセス」。プロセスには「顧客価値創造」を行うための手順という意味と、獲得した組織能力を発揮する場として意味がある。さらにこのプロセスは、事業戦略策定のためのプロセス、事業を遂行するための昨日間連携プロセス、具体的業務指示のためのプロセスの3つのレベルから構成される。



TQMの真髄は徹底したプロセス志向。これからのTQMが着眼すべきは、組織を挙げて、全員参加で、プロセスの階層を創り込んでいくことである。

2023年12月2日

第116回品質管理シンポジウム参加者一同

予測可能／困難な変化への対応を、分けて考える

◆生産現場では・・・

- ・ 人手の介在
- ・ 「現場力」頼みの改善
- ・ 熟練者の高技能頼み

➡ Z世代中心の現場へ

- ・ 古い設備を使い続ける
- ・ 資源やエネルギーの有限性を無視した生産
- ・ 変化に対応できないライン

➡ 持続不可能

確実に来る未来から目を逸らさない

<これまで>

確実に先が見通せた時代。
それに向けて絶え間ない改善を続けてこられた。

<これから>

予測可能な変化を捉え、確実に来る未来に対応が必要。

更に・・・

予測困難な環境の中で、不測の事態に柔軟に対処し、
生き残る能力がカギ。

Just in Time



Just in Case

以上を踏まえ、第118回では次の2点を議論します。

①企業が、変化する環境の中で顧客に価値を提供し続けていくためには、どのような対応が必要か？
(予測可能／困難な変化両方)

②予測困難な変化に対応するには、どのようなマネジメントが必要になるか？

2. プログラム

<特別講演> 12月5日(木) 19:00~20:10

テーマ：南海トラフ巨大地震・富士山噴火・首都直下地震の予測と防災—「大地変動の時代」を生き残る企業戦略
鎌田 浩毅氏 (京都大学名誉教授)



<基調講演> 12月6日(金) 8:40~9:40

変化に対応する品質経営 ~Machining Transformation~ (仮)

森 雅彦 氏
DMG森精機(株) 代表取締役社長
(118QCS主担当)



<講演1> 12月6日(金) 9:45~10:50

サステナブルな価値創造 ~「できない、無理だ」は出発点~ (仮)

小谷 高代 氏
(株)ユーシン精機 代表取締役社長

講演(演題は仮)

<講演2> 12月6日(金) 11:00~12:05

研究品質 ~変化する社会課題と向き合う~(仮)

伊藤 みほ 氏
(株)デンソー 先端技術研究所 所長

<講演3> 12月6日(金)13:00~14:05

アートを通じた価値創出 ~歴史ある町 京都から~(仮)

カルドネル 島井 佐枝 氏
MUZ(株) 代表取締役

<講演4> 12月6日(金) 14:10~15:15

変化を恐れない品質企画(仮)

渡邊 弘子 氏
富士電子工業(株) 代表取締役社長

3. グループ^o討論・総合討論

変化に対応するための4つの機能について議論するために以下の8つのグループを設ける。

	経営	研究開発	生産体制	人材育成
予測可能な変化	①	②	③	④
予測困難な変化	⑤	⑥	⑦	⑧

企業が、変化する環境の中で顧客に価値を提供し続けていくためには、どのような対応が必要か？
予測困難な変化に対応するには、どのようなマネジメントが必要になるか？
一緒に議論しませんか。
是非、多くの女性の方にご参加頂ければと思います。

第118回 品質管理シンポジウム

日程 2024年12月5日(木)～7日(土)

場所 大磯プリンスホテル

皆様のご参加をお待ちしております